

自分の考えを分かりやすく伝えることのできる 児童を育てる国語科指導の工夫



スピーチメモを使って話し方を工夫する活動を取り入れて

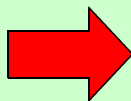
国語班 井口智恵子（小学校教諭）



分かりやすく
話すって？



上手に話せ
るといいなあ。



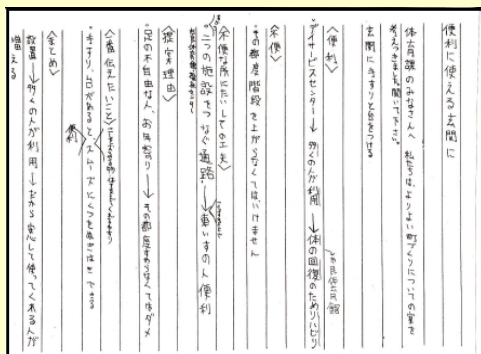
- * 自分の考えを伝えようとするのではなく原稿を読んでいる
- * 聞き手を意識して話せない

STEP 1

分かりやすく伝えるために スピーチメモを作る活動

VTRを見比べた後で、聞き手に分かりやすく伝えるためのスピーチメモを作ります。

聴き合いとメモの改善



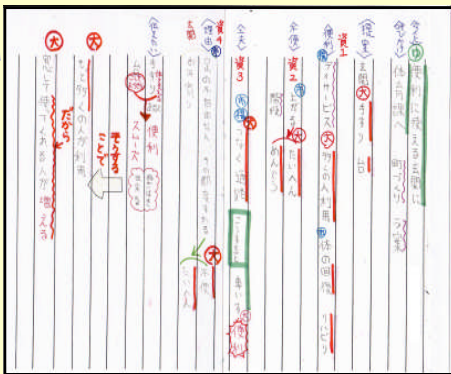
聞き手を
見ているんだ。
原稿をメモに
直して話すと
聞き手を意識
して話せるぞ！



STEP 2 話し方の工夫を考え メモに書き込む活動

分かりやすく伝えるための話し方の工夫（速さ 強弱 間など）を考えスピーチメモに加えます。

聴き合いとメモの改善



分かりやすく
伝えるためには
話し方の工夫が
あると分かり
やすくなるんだね。



STEP 3 スピーチの変化を見比べる活動

スピーチ練習をしている映像とメモの変容を見比べ、分かりやすく伝えることができるようになったことを実感します。



メモの工夫や
話し方の工夫を
考えたら分かり
やすく伝えるこ
とができたよ。



《成果と課題》

◎ 国語科以外の場面でも、聞き手を意識し、話し方の工夫を用いて分かりやすく伝えようとする意欲の向上がみられるようになった。

● 話し手の意図や目的を効果的に伝えるための話し方の工夫になるよう、更に支援する必要がある。